

今週のセルグループ(赤字)		2月20日(日)~2月26日(土)	
セル(グループ)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル 北山姉		LINE 電話	1/26 名 中止
グレイス 鈴木千姉	2/25(金) 午後8:45	鈴木宅	2/11 4名 軽食とデザートを食べながら交わりをしました。
Gospel 鈴木尚姉	2/26(土) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	2/12 3名 お誕生日のお祝いの交わりをしました。とても楽しい時間を過ごすことができました。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	2/13 8名 病が明るみに出たことで、誠実でなかったことが明らかにされて悔い改めました。
からし種 磯貝姉	3/10(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	2/10 4名 自分の考えで対処している。全ては良きことなので全てを感謝して祈った。
ユース 岩下兄	2/20(日) 午後2:00	LINEで 分かち合い	2/6 6名 心配することをやめて、リラックスして事に当たることができました。
Rock 鈴木洋兄	3/2(水) 午後8:30	鈴木宅	2/2 3名 当たり前な感じで現れて下さったイエス様。青筋立てて力むのではなく神様に委ねよう。
シャローム 平岩姉	2/26(土) 午前10:00	LINEで 分かち合い	2/12 3名 現状は何一つ変わらないのに、肩の荷が下りたように楽になった。主に感謝。
なつめやし 高橋智姉	2/20(日) 礼拝後	高橋宅	2/6 6名 それぞれ祈る時を待ちました。周りの人と自分のために祈りました。
リジョイス 杉本姉	2/22(火) 午前10:15	LINE 電話	2/8 3名 最後まで癒しを信じて祈っていたといえなかった。犠牲を払って祈る為召されている。
ジョイフル 穂刈兄	2/22(火) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	2/6 7名 食事の交わりをしました。近況を確認して必要を祈り合いました。
アガベ 長塚姉	2/27(日) 礼拝後	交わり	2/13 3名 愛しますと心で祈りながら対応していたら、相手のトーンが下がっていった。
サクセス 鈴木勝兄			1/23 名 中止
リーダーズ セル	3/9(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	2/9 23名 「恐れよ、いくらでも来い！」と立ち向かう時、復活の主が支えてくださる。
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	2/20(日) 午後1:00	平岩恵宅	2/13 2名 真実が勝つ。回復傾向であることが確認された。主の癒しに感謝した。
worship 長塚寛兄			1/23 名 中止
高校生 平岩姉	2/20(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	2/13 名 中止
中学生 梅田姉	2/20(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	2/13 名 中止
キッズ2 小山姉	2/20(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	2/13 名 中止
キッズ1 芳井姉	2/20(日) 午前9:00	コミュニテ イセンター	2/13 名 中止
Shine 小原姉	2/27(日) 午後2:30	小原宅	2/13 5名 私は正しく税金を納めたいのです！とキッパリ断ってきました。
ギデオン 芳井兄	2/26(土) 午後6:30	芳井宅	2/12 2名 最強の手札を持っているので自分の中で弟子と同じ喜びがある。全て守られていた。
カルバリ 野田兄	3/1(火) 午前9:00	Zoomで 分かち合い	2/1 名 中止
神の家族 伊岐見真姉	2/26(土) 午後7:30	LINEで 分かち合い	2/14 名 中止

礼拝奉仕	聖日礼拝		祈祷会	
	司会	奏楽		奏楽
今週	2/20(日)	I 大高愛姉 II 大高愛姉	鈴木千姉 鈴木千姉	2/24(木) 鈴木千姉
来週	2/27(日)	I 大高愛姉 II 大高愛姉	鈴木千姉 鈴木尚姉	3/3(木) 鈴木尚姉

※ 本日礼拝後、司会、奏楽、音響映像奉仕者ミーティングを行います。

※ 日曜礼拝バイブルスタディが第二礼拝と並行して行われています。受講者の方には係りから直接連絡があります。第一礼拝に出席してからご参加下さい。祝福をお祈りください。

祈りの課題

- 人々の救いを覚えて
 - 家族知人をキリストへ
 - 教会近隣の人々の救い
 - 東海地方の救いのために
 - 日本の救いのために
 - 世界の救いのために
- 働きを覚えて
 - バイブルスタディの働き
 - リバイバルクワイヤーの働き
 - リバイバルマズの働き
 - 那古野アウトリーチの働き
 - 祈祷会の祝福
 - 日曜礼拝の祝福
 - 牧師の働き
- ギデオン協会の働きのために
- セルグループの祝福
 - LIG人生変革グループの祝福
- プレーヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈祷会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈祷 (土曜) 午前 6:00~ 7:00

主の御手 週報 NO.1386

2022年2月20日(日) 発行 2月第3週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)
開始 11時 (第二礼拝)

- 讃美
- 祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- 聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- 讃美
- メッセージ
- 祈り
- 神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- 主の祈り (初めてのの方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- 連絡

お願い

- 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ [平安] 志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。(イザヤ書 26章 3節)

主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ
〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「エレミヤ33：6 見よ。わたしはこの都に回復と癒やしを与え、彼らを癒やす。そして彼らに平安と真実を豊かに示す。」

主が回復させてくださる

自分のしたいようにしてしまう

「開いたら最後、You can't stop!」というキャッチコピーで有名な「プリングルス」というポテトチップスがありますが、スナック菓子は、開いたらもう最後まで食べ切れないと気が済まない食べ物だと思います。我が家でも、「お菓子を食べるよ」と言った瞬間に子どもたちがすぐテーブルに集まって来ます。菓子の袋を開けてものの2,3分でもう袋は空になっています。子どもたちの食欲はとどまる所を知りません。しかし食べ過ぎを注意しないで野放しにしていたら、将来子どもたちがどうになってしまうのかということは、だいたい想像がつく話です。

再びコロナが流行って来た近頃は、自宅で過ごす時間が増えたという人も多いと思います。私の家でも、子どもが通っている幼稚園で感染者、濃厚接触者が出たことで自宅待機となり、二週間近くずっと家から出られない状況になりました。そんな生活が続きますと、だんだんと家にいることの方が快適で、家から出るのが面倒になったりすることがあると思います。子どもが先日、自宅待機が開けた日の朝、「幼稚園に行きたくない」と言い出しました。「家でずっと遊んでいたい」と言って聞きません。それま

ではいつも「早く幼稚園に行きたい」と言っていたような子が急にそんなことを言い出すようになるのです。これは放っておいてはいけないと思い、彼の話を聞いてあげて「先生や友達と遊ぼうよ」と話をしましたら行く気になりました。本人が行くと決めた瞬間からいつもの表情が戻って来ました。今回は二週間程度のことなので、幼稚園に行けばまたすぐに溶け込んで行けますが、このようなささいなことを繰り返すことによって、将来、不登校や非行に走ったり、「学校に行きたくない、勉強をしたくない、友達と会いたくない」とわがままを言って聞かなくなることが起きたりします。

わがままが自分自身を壊している

子どもの中にそのような思いを見るときに、私たち大人にも同じような思いがあるのではないかと思わされます。子どものようにわがままを言って引きこもるようなことはないとしても、心の中で「仕事に行きたくないなあ」「あの仕事は面倒くさいなあ」「早く休みたいなあ」「今日もたくさんやるのがあって嫌だなあ」と思いつつ働いているとしたら、それは子どもが引きこもっているのと同じことではないでしょうか。楽しいことがないと喜んで働いたり勉強することができないとしたら、それはもはや健康な状態とは言えません。私たちの心が塞いでいるのは、突然ではなく、毎日、毎時間、毎分、少しずつ嫌なことや否定的な考えを積み重ねていった結果です。最近よく言われるうつ病も、日々のストレスなどで食べ過ぎたり偏食になったり、お金を使い過ぎてしまったり、SNSやゲーム、インターネットにハマって寝不足などの悪習慣を招き、それが体にあらゆる症状として現れて来ます。結局、自分のわがままによって、生活習慣や自分の心を壊し

ていることです。私たちがもし、今健康でないとしたら、主の癒やし、回復を求める必要があるのではないのでしょうか。

まず、私の信仰が回復されないといけない

預言者エレミヤは、偶像礼拝をやめようとしないうちに滅びの警告をしましたが、彼らは一向に改めようとしません。その結果、バビロンへ捕囚として連れて行かれましたが、主はそれでもご自分の民を見捨てることはなさらず、「わたしはこの都に回復と癒やしを与え、彼らを癒やす。」と、回復の約束をしてくださいました。主に従わず背いていたとしても、今悔い改めて主に求めるならば、主はご自分に求めて来る者を深くあわれんでくださり、受け入れて下さる方です。

エデンの園で、人が喜んで働き、暮らしていたのは、神様との親しい交わり、主に喜んで従う正しい関係があったからです。食べることに不自由を感じることは全くなく、生活の必要も、また心も、すべてが満たされていました。イエス・キリストを信じる私たちにも主にある回復、満たし、癒やしがあることを信じます。その回復を願うならば、私たちのうちにある自己中心という不信仰を捨てなければなりません。「私には、自分の心の病、また悪習慣を回復させることのできる力はありません。回復させて下さるのは主です。」と告白して、主の権威を認めなければなりません。そして、「これからはあなたの言われることに従って行きます。弱い私を助けてください。」と、へりくだって主の助けを求めて行くならば、主はあなたの病、悪習慣を回復させてくださいます。その時私たちは、主が私たちの心や周りの状況に働かれるのを見ることになります。

私たちは、神様の叱責のことばがなければ、つまり、神様の支配から離れてしまえば、とたんに自分のしたいようにしてしまうような愚かさを抱えていることを自覚して、主に助けを求めてまいりましょう。主は、「立っていると思う者は、倒れないように気をつけなさい。（1コリント10：12）」と語ってくださいますが、私もみことばを忘れて聞いていない時に、主から「そんな生活をしていると、また元のあの生活に戻ってしまうよ」と語られて、ハッと気づかされ悔い改めへと導かれることがあります。

主が回復させてくださる

私は、自分の生活が少しずつ主によって変られていると感じる時があります。以前は、楽しいことがないと喜ばませんでしたし、仕事でストレスを抱えると、ギャンブルをしたり仲間と酒を飲んでカラオケで歌ってストレスを発散したり、自分のしたいことをして、好き勝手にお金を使っていました。それが原因で、体調を崩し、心はいつも怒りと不安と恐れでいっぱいでした。心は満たされないままでした。しかし、主のご支配の下で生活し続ける中で、少しずつ変えられて来ています。今、特別な何か楽しいことがあるわけではない時に、心の平安、満たしを感じます。

私たちは、病に完全に勝利して下さったイエス・キリストによって、今抱えている悪習慣、病に勝利して生きることができません。「私には、自分の心の病、また悪習慣を回復させることのできる力はありません。」と告白して、主の権威の下にへりくだって助けを求めるその先に、主は回復とさらなる祝福とを与えてくださいます。（岩下 栄作）